記入例

福井県教育委員会 様

あわら市郷土歴史資料館に提出する 日を記入してください。

— 年 月 日

届出書は、周知の埋蔵文化財包

蔵地毎に作成してください。

住 所 個人住宅の施主の住所・

開発事業者の事務所の所在地

氏 名 個人住宅の施主の氏名・

開発事業者等名称並びに代表者名

埋蔵文化財発掘届出書

届出者の押印は、不要となり ました。

周知の埋蔵文化財包蔵地において土木工事等のため発掘を実施したいので、文化財保護 法第93条第1項の規定により、下記1の事項について、下記2の関係書類を添付し、下記3の とおり届け出ます。

記

1 届出事項

- (1) 土木工事等をしようとする土地の所在および地番
- (2) 土木工事等をしようとする土地の面積
- (3) 土木工事等をしようとする土地の所有者の氏名または名称および住所
- (4) 土木工事等をしようとする土地に係る遺跡の種類、員数および名称ならびに現状
- (5) 当該土木工事等の目的、計画および方法の概要
- (6) 当該土木工事等の主体となる者(当該土木工事等が請負契約等によりなされるとき は、契約の両当事者)の氏名および住所(法人その他の団体の場合は、その名称および 代表者の氏名ならびに事務所の所在地)
- (7) 当該土木工事等の施行担当責任者の氏名および住所
- (8) 当該土木工事等の着手の予定時期
- (9) 当該土木工事等の終了の予定時期
- (10) その他参考となるべき事項

2 添付書類

土木工事等をしようとする土地およびその付近の地図(位置図)ならびに当該土木工 事等の概要を示す書類および図面(平面図・断面図・基礎代図等)

1/25,000程度のもので、工事 区域を赤で図示したもの

> 掘削範囲や深さ がわかるもの

3 内容

工事対象もしくは敷地面積(建築面積ではありません)

所 在 地	テ県あわら市○○丁目□□字××番地 (開発地域の正確な住所を					
面積	○○○. ○○ m² 番地まで全て記入してください。)					
土地所有者	氏名等: (実際の土地所有者の氏名を記入、複数の場合、代表者氏名他何名として、別途一覧表を用意してください。)					
	住 所: (上記の土地所有者の住所を記入)					
遺跡の種類	散布地 集落跡 貝塚 都城跡 官衙跡 社寺跡 古墳 横穴墓 その他の墓 生産遺跡 その他の遺跡() (何れかに〇)					
遺跡の名称	○○遺跡 (遺跡名・種類・時代については、市教育委員会に確認してから記入 もしくは○で囲んでください。)					
遺跡の現状	宅地 水田 畑地 山林 道路 荒蕪地 原野 その他() (地目ではなく、現在の土地利用形態に○)					
遺跡の時代	旧石器 縄文 弥生 古墳 奈良 平安 中世 近世 その他() (該当する時代の全てに〇)					
工事の目的	道路 鉄道 空港 河川 ダム 学校 住宅 工場 その他の建物() 宅地造成 土地区画整理 公園造成 ガス 電気 水道 農業関連 土砂採取 観光開発 遺跡整備 その他開発() (該当するものに〇)					
工事の概要	(用途・構造等を簡潔に記入してください。)					
工事主体者	氏名等: (届出者と同一にしてください。)					
	住 所: (当該工事が請負契約等による場合は、契約の両当事者を記入。)					
施工責任者	氏 名:(請負人がある場合は請負人の氏名・住所を記入してください。)					
	住 所: (請負人が未定の場合は、未定と記入)					
着手予定時期	年 月 日 終了時期 年 月 日					
参考事項	↑上記着手・終了予定時期は、現在予定している時期を記入してください。					

指導事項については、福井県教育委員会が記入します

指導事項	発掘調査	工事立会	慎重工事	その他()

注 遺跡の種類、遺跡の現状、遺跡の時代および工事の目的の欄は、該当項目を○で囲み、該当項目のない場合は()内に記入すること。